



第60回日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会 プログラム・抄録集

■日 時 2025年3月22日(土)

■会 場 グランドメルキュール札幌大通公園
(旧 ロイトン札幌)

第60回 CVIT北海道地方会 会長

八戸 大輔

札幌心臓血管クリニック 循環器内科

第60回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 北海道地方会 開催にあたって



第60回日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会
会長 八戸 大輔 札幌心臓血管クリニック 循環器内科

この度、第60回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)北海道地方会を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。本地方会は、長年にわたり北海道のインターベンション治療に関わる医師・医療従事者が集い、最新の知識や技術を共有し、活発な議論を交わす貴重な機会となっています。今年もこの伝統を引き継ぎつつ、新たな学びと交流の場を提供できるよう準備を進めてまいりました。

本地方会では「双方向性」と「対話」を重視し、知識の一方的な伝達にとどまらず、参加者同士が直接意見を交わし、実践的な学びを深める場を提供することを目指しています。医療の進歩は日進月歩であり、高度化する技術の中で、我々は常に治療の質の向上を求められています。本地方会が、地域の医療ニーズを踏まえた適切な治療選択や、限られた医療資源の有効活用について議論する場となることを願っております。

特別講演には、小倉記念病院の白井伸一先生をお迎えし、豊富な経験を基に未来への展望やチーム医療の重要性についてご講演いただきます。先生の知見は、我々にとって大きな刺激となることでしょう。また、今回の地方会では、従来の講演・症例報告に加え、ハンズオンセッションやインラクティブなディスカッションを充実させ、より実践的な知識と技術を習得できる機会を提供します。特に若手医師や研修医の皆様には、積極的な参加を通じて、経験を積み重ねていただければ幸いです。

一般演題やケース報告も幅広く募集し、成功例のみならず、治療に苦慮した症例や今後の課題となるケースについても、活発な議論が展開されることを期待しております。また、メディカルスタッフセッションも設け、日々の診療を支える医療スタッフの皆様が、知識や技術を共有し合える場といたしました。

最後になりますが、本地方会の開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました支部役員、会員の皆様、事務局、企業の皆様、そして関係各位に心より感謝申し上げます。皆様と共に有意義な時間を共有し、インターベンション治療のさらなる発展に貢献できることを楽しみにしております。

参加者へのご案内

1 参加受付

- 受付日時 2025年3月22日（土）9:30～17:10
- 受付場所 グランドメルキュール札幌大通公園 2F ホワイエ
- 参 加 費 医師（会員・非会員）・企業 3,000円
メディカルスタッフ（会員・非会員） 2,000円

抄録集は参加者へ配布いたします。
当日現地での受付のみとなります。
現金のみとなります。
- 参 加 証 会期中は参加証の着用をお願いいたします。参加証の着用がない場合は、各会場への入場を固くお断りします。

※領収書・参加証明書の再発行は致しかねます。

2 その他ご案内

- クローク：お荷物はグランドメルキュール札幌大通公園2Fのクローケをご利用ください。
- 写真撮影・音声収録・映像収録：会場内の、撮影・音声・映像収録は固くお断りします。
- 呼び出し：会場内での呼び出しありません。
- 駐車場：グランドメルキュール札幌大通公園駐車場の割引サービスはありません。
- ランチョンセミナーでは昼食をご用意いたします。数に限りがありますので予めご了承ください。尚、整理券の配布はありません、先着順となります。
- 取得可能単位について
 - 日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)専門医認定医資格更新単位 3点^{(※1)(※2)}
 - 日本心血管インターベンション治療学会合同認定インターベンションエキスパートナース(INE)更新単位 10単位
 - 日本心血管インターベンション治療学会認定心血管インターベンション技師(ITE)更新単位 10単位^{(※1)(※2)}
 - 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師 認定更新単位 2単位^(※2)各資格更新時にご自身でお手続きください（参加受付の際に、参加証明書を発行いたします）。
※1：会員証による単位登録が可能です、会員証をご持参ください。
※2：座長・発表者として出席の場合は単位数が変更となる場合があります、詳しくは各事務局へお問い合わせください
- オンデマンド配信について
一部セッションを除くプログラムを後日オンデマンド配信させていただきます。
配信準備が整い次第、ホームページなどでご案内いたします。

3 座長・演者の方へ

- 座長の方へ
参加登録後、ご担当のセッション開始10分前までに会場内右手前方の座長席付近にご着席ください。
担当セッションは時間厳守にてお願いします。

■ 演者の方へ

口演発表は、コンピュータープレゼンテーションに限ります。

参加登録後、発表セッション開始20分前までに、PC受付にてご発表データの登録またはプレビューを行い、発表10分前には会場内左手前方演台付近にご着席ください。

発表は演台のモニターで確認しながら備え付けのマウスおよびキーボードでご自身にてスライドを進めてください。

【PC受付】 グランドメルキュール札幌大通公園 2F ホワイエ 参加受付横

【発表時間】

メディカル一般口演／メディカルスタッフ一般口演／JRA／SRA：

発表 7分 質疑応答 3分 計10分

地方会優秀演題(YIA)：発表 10分 質疑応答 2分 計12分

その他のセッションは別途ご連絡いたします。

【データでの持込について】

- データはUSBメモリなどメディアでご持参ください。
- 動画を使用の場合でもUSBメモリなどメディアでの持込を可とします。ただし下記の注意事項を必ず守ってください。
 - i Windows版Power point 2007～2021(365含む)で作成されたデータであること。
 - ii 動画ファイルを使用する場合はWMVにエンコードしたものを推奨します。
Power Point 2010以降はスライドデータに動画ファイルを埋め込む機能がありますが、保存を97-2003の互換で行いますと、その機能が有効になりません。動画ファイル単体は念のためお持ちください。
 - iii Windows標準フォントを使用すること。
 - iv 動画含め作成されたPC以外のPCで事前に動作確認をしていただくこと。

【PC本体の持込について】

- 感染症防止の観点から可能な限りデータでのお持ち込みをお願いいたします。
- 電源アダプターは必ずご持参ください。
- スクリーンセーバー、省エネ設定(スリープ機能等)、パスワードロックはすべて解除してください。
- 接続はHDMIに限ります。HDMI以外のコネクタのPCは必ずHDMI変換アダプターをご持参ください。
- 可能な限り、事前にプロジェクターなどへ接続し、出力をご確認ください。

【データ・PC共通事項】

- パワーポイントの発表者ツールは使用できません。発表原稿はプリントアウトしご持参ください。
- 万一に備え、必ず発表ファイルのバックアップデータをご持参ください(USBメモリ、CD-Rなど)。
- 作成されたPC以外のWindows PCで再生できることをご確認ください。

【その他】

- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局にて責任をもって消去いたします。
- ・当日やむを得ない事情で発表出来ない場合はなるべく代理の演者を立ててください。
代理も不可能な場合は演題取り下げになります、事務局へ電話にてご連絡をお願いいたします。

4 幹事会・メディカルスタッフ部会のご案内

▪ CVIT 北海道支部幹事会

日 時：2025年3月22日（土）13:05～13:25

会 場：グランドメルキュール札幌大通公園 2F クリスタルルーム B

▪ CVIT 北海道支部メディカルスタッフ部会

日 時：2025年3月22日（土）11:40～12:10

会 場：グランドメルキュール札幌大通公園 2F クリスタルルーム B

5 お問合せ先

日本心血管インターベンション治療学会北海道支部 事務局

〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17

TEL：011-788-3046 FAX：011-788-3045

<http://www.cvit-hokkaido.com/>

日 程 表

はオンデマンド配信の予定です
(都合により変更になる場合がございます)

第1会場 ハイネスホール		第2会場 クリスタルルーム A	第3会場 クリスタルルーム B
9:30			
10:00	9:57～10:00 開会挨拶 10:00～10:40 メディカル一般口演1 MO-01～MO-04 10:40～11:30 地方会優秀演題 (Young Investigator Award) Y-1～Y-4 11:30～12:10 メディカル一般口演3 MO-08～MO-11	10:00～10:30 メディカル一般口演2 MO-05～MO-07 10:30～11:15 ビデオライブ1 『実臨床から学ぶR2Pの実際』 11:25～12:10 ビデオライブ2 『新しいアプローチ TC-TAVI』	10:00～11:30 Coronary Imaging Case Sharing イメージングをみて、 その合併症は予想できた? 皆で徹底検証! 11:40～12:10 メディカルスタッフ部会
11:00			
12:00	12:20～13:00 ランチョンセミナー1	12:20～13:00 ランチョンセミナー2 『Modified balloonを考える ～石灰化病変に必要な諸条件とは～』	
13:00	13:25～14:25 特別講演 『SHDチームを通して チーム医療の在り方を語る』	『ブレインハートチームとESUS (Embolic Stroke of Undetermined Source: 塞栓源不明脳塞栓症) ～塞栓源を同定(Heartnote®活用法)』 『脳卒中医が循環器内科医に求めること ～長時間ホルター型心電図(Heartnote®) から始まるESUS診療』	13:05～13:25 幹事会
14:00	14:25～14:55 アフタヌーンセミナー 『Alphenixの大航海 ～Deep Learningを活用した画質処理～』	14:30～15:10 メディカルスタッフ一般口演1 MS-1～MS-4	14:25～18:25 Vascular Edge : Hokkaido Update
15:00	14:55～15:55 メディカル一般口演4 MO-12～MO-17	15:15～16:05 メディカルスタッフ一般口演2 MS-5～MS-9	共 催: 朝日インテックJセールス株式会社 株式会社東海メディカルプロダクツ 株式会社メディコスピラタ オーパスネイチメディカル株式会社 テルモ株式会社 ニプロ株式会社 コーディスジャパン合同会社 株式会社カネカメディックス 株式会社メディコン 日本メドトロニック株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン メディキット株式会社 クックメディカルジャパン合同会社 ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 大塚メディカルデバイス株式会社 日本ゴア合同会社
16:00	15:55～16:45 メディカル一般口演5 MO-18～MO-22	16:10～17:10 メディカルスタッフシンポジウム 『カテーテル室における 清潔野業務の極意』	
17:00	16:45～17:20 JRA/SRA(Resident Award Session) J-1・S-1～S-2	17:20～18:10 メディカルスタッフ部会企画 『IVRにおける 皮膚トラブルについて』	
18:00			

● ホスピタリティルーム 10:00～17:00 4階 飛鳥 日本メドトロニック株式会社

プログラム

3月22日(土) 会場：グランドメルキュール札幌大通公園 2F

第1会場 (ハイネスホール)

9:57～10:00 開会挨拶 会長：八戸 大輔 札幌心臓血管クリニック

10:00～10:40 メディカル一般口演1

座長：山崎 和正（札幌東徳洲会病院）

MO-01	Reverse POS : Orthopnea-platypnoea syndrome —Rare clinical phenomenon—	16
	山下 武廣 札幌孝仁会記念病院 循環器内科	
MO-02	腎移植症例における経カテーテルの大動脈弁挿込み術	16
	吳林 英悟 札幌孝仁会記念病院	
MO-03	TAVI 施行翌日に左主幹部狭窄による急性心筋梗塞を発症した1例	17
	神谷 究 北海道大学 循環器内科	
MO-04	脳塞栓保護デバイス SENTINEL CPS の使用経験と注意点	17
	堀田 恰 札幌心臓血管クリニック 循環器内科	

10:40～11:30 地方会優秀演題(Young Investigator Award)

座長：八巻 多（札幌厚生病院）

審査員：佐藤 勝彦（札幌心臓血管クリニック）

廣上 貢（手稲済仁会病院）

古堅 真（北海道循環器病院）

症例検討部門

Y-1	ステント内石灰化再狭窄を繰り返す病変に対して、 Diamondback にてデバルキングした症例	18
	佐々木 順 北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学教室	
Y-2	重症大動脈弁狭窄兼閉鎖不全症、虚血性心疾患合併心原性ショックに対し ECPELLA と緊急 TAVI で救命し得た症例	18
	大竹 謙 札幌心臓血管クリニック	
Y-3	補助循環を要する心原性ショックを呈した Bentall 術後人工弁機能不全に対して 緊急 TAV-in-SAV を施行した1例	19
	高橋 昌寛 北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学教室	

Y-4	高度石灰化病変に対する RA 後の DCB と DES の比較： 臨床転帰と再治療リスクの検討	19
	由井 寿典 札幌心臓血管クリニック	

11:30～12:10 メディカル一般口演3

座長：牧口 展子（恵み野病院）

MO-08	心内膜心筋生検後に冠動脈解離をきたし PCI を施行した一例	20
	鉢呂 直記 釧路孝仁会記念病院 循環器内科	
MO-09	A case of high-risk RCA eccentric calcified lesions successfully treated with MAXROTA (Multi-AXis ROTAblation)	20
	松名 伸記 札幌心臓血管クリニック	
MO-10	石灰化病変に対する IVL 施行後、ステント留置の際に冠動脈穿孔をきたした一例	21
	内藤 正一郎 北見赤十字病院 循環器内科	
MO-11	Rescue Tip Detection Method using 6Fr. Guiding Catheter	21
	菅野 大太郎 札幌心臓血管クリニック	

12:20～13:00 ランチョンセミナー1

座長：佐藤 勝彦（札幌心臓血管クリニック）

ブレインハートチームと
ESUS (Emolic Stroke of Undetermined Source : 塞栓源不明脳塞栓症)
～塞栓源を同定 (Heartnote[®]活用法)

竹内 剛（札幌心臓血管クリニック）

脳卒中医が循環器内科医に求めること
—長時間ホルター型心電図 (Heartnote[®]) から始まる ESUS 診療

大川原 舞（大川原脳神経外科病院）

共催：JSR 株式会社

13:25~14:25 特別講演

座長：八戸 大輔（札幌心臓血管クリニック）

SHD チームを通してチーム医療の在り方を語る

白井 伸一（小倉記念病院 循環器内科部長）

14:25~14:55 アフタヌーンセミナー

座長：高田 明典（製鉄記念室蘭病院）

Alphenix の大航海

～ Deep Learning を活用した画質処理～

飛澤 利之（旭川赤十字病院）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

14:55~15:55 メディカル一般口演4

座長：舟山 直宏（北海道循環器病院）

MO-12	Deep Engagement of Guide or ChiLd-gulde Catheter for Burr DeliVEry and Rotational Atherectomy (DELIVER) Technique	22
	金子 海彦 札幌心臓血管クリニック 循環器内科	
MO-13	急性心筋梗塞に対する ELCA により冠動脈穿孔をきたした一例	22
	宜保 浩之 市立函館病院 循環器内科	
MO-14	急性 stanford A 型大動脈解離に続発した右冠動脈起始部閉塞に対して 術前に血行再建を行った一例	23
	宜保 浩之 市立函館病院 循環器内科	
MO-15	超高齢者の AMI 連続3症例の経験	23
	青木 真弓 国立病院機構帯広病院 循環器科	
MO-16	血小板減少を有する急性心筋梗塞に対する PCI の経験	24
	村瀬 弘通 函館五稜郭病院	
MO-17	TD-ADR を活用した低侵襲 CTO 治療	24
	只野 雄飛 札幌心臓血管クリニック	

MO-18	当院における急性冠症候群の血栓性病変に対する Perfusion balloon (Ryusei) の使用経験	25
	伊藤 良介 JCHO 札幌北辰病院 循環器内科	
MO-19	当院での PCI における ELCA 初期導入経験の検討	25
	明上 卓也 札幌禪心会病院 循環器内科	
MO-20	6Fr システムで Tip Detection-Antegrade Dissection and Reentry を施行した 右冠動脈後下行枝ステント内閉塞の1例	26
	清水 琢也 札幌心臓血管クリニック 循環器内科	
MO-21	IVUS 所見をベースとした Hydrodynamic contrast recanalization (HDR) の 成績の検討	26
	只野 雄飛 札幌心臓血管クリニック	
MO-22	Stain pattern に基く Hydrodynamic contrast recanalization (HDR) 成功率の予測	27
	只野 雄飛 札幌心臓血管クリニック	

審査員：飛澤 利之（旭川赤十字病院）

清水 琢也（札幌心臓血管クリニック）

高田 明典（製鉄記念室蘭病院）

J-1	ステント拡張不全を背景に超遅発性ステント血栓症をきたしたと考えられる一例	28
	佐々木 美羽 札幌厚生病院 初期研修医	
S-1	右冠動脈から左前下行枝 CTO への側副血行路に存在した冠動脈瘤が 自然消退を示した一例	28
	池田 晃 旭川医科大学病院 循環器科	
S-2	左主幹部および右冠動脈の入口部石灰化病変を伴う労作性狭心症に対して FFR_{CT} が偽陰性を示した1例	29
	縣 優 砂川市立病院 循環器内科	

第2会場 (クリスタルルーム A)

10:00～10:30 メディカル一般口演2

座長：原口 拓也(札幌心臓血管クリニック)

MO-05 十二指腸に穿通した下大静脈フィルターの抜去を行った一例 30

宜保 浩之 市立函館病院 循環器内科

MO-06 腹部大動脈瘤破裂に対して REBOA (Resuscitative endovascular balloon occlusion of the aorta) が有効であった症例 30

竹内 剛 札幌心臓血管クリニック

MO-07 A Case of trans-ankle intervention combined with Fracking technique for limited access lesion 31

辻本 誠長 札幌心臓血管クリニック 循環器内科

10:30～11:15 ビデオライブ1

座長：伊藤 孝仁(王子総合病院)

『実臨床から学ぶ R2P の実際』

演 者：辻本 誠長(札幌心臓血管クリニック)

アドバイザー：原口 拓也(札幌心臓血管クリニック)

コメンテーター：鈴木 理穂(市立札幌病院)

細井 雄一郎(札幌東徳洲会病院)

共催：テルモ株式会社

11:25～12:10 ビデオライブ2

座長：山下 武廣(札幌孝仁会記念病院)

『新しいアプローチ TC-TAVI』

演 者：大竹 諒(札幌心臓血管クリニック)

コメンテーター：白井 伸一(小倉記念病院)

高木 祐介(手稲済仁会病院)

浅川 直也(市立札幌病院)

共催：エドワーズライフサイエンス合同会社

**Modified balloon を考える
～石灰化病変に必要な諸条件とは～**

演 者：芦田 和博(聖隸横浜病院)

パネリスト

共催：株式会社カネカメディックス

MS-1	当院における HF-OCT イメージングシステムの使用経験	32
	井口 琴音 医療法人春林会 華岡青洲記念病院 臨床工学科	
MS-2	血管径の変化を用いた側枝分岐部の推測に関する検討	32
	金石 大樹 医療法人札幌ハートセンター 臨床工学科	
MS-3	STENT strut に Wire が縫い、IVUS での判断に難渋した症例	33
	工藤 誠之 華岡青洲記念病院 臨床工学科	
MS-4	GLASS Infra-malleolar P2 とレオカーナ (LDLA) 施行患者の予後に関する検討	33
	田村 周平 社会医療法人社団 カレスサッポロ 時計台記念病院 臨床工学科	

MS-5	当院の Calcified nodule に対して IVL 使用時のステントの Expansion 率	34
	笹木 彩可 医療法人春林会 華岡青洲記念病院 臨床工学科	
MS-6	当院における新規冠動脈病変に対する DCB の有用性の検討	34
	細川 直人 華岡青洲記念病院 臨床工学科	
MS-7	鎮痛・鎮静薬の投薬から患者の看護を振り返る	35
	中川 紳太郎 札幌心臓血管クリニック	
MS-8	当院の現状と未来：強みと課題を踏まえて	35
	西村 慎太郎 札幌心臓血管クリニック	

**MS-9 医師の働き方改革 循環器内科診療看護師による
タスクシフト・タスクシェアの現状と課題** 36

佐藤 智美 札幌心臓血管クリニック 循環器内科 診療看護師

16:10~17:10 メディカルスタッフシンポジウム

座長：小谷 祐介（時計台記念病院）

奥山 堅太（札幌心臓血管クリニック）

『カテール室における清潔野業務の極意』

演 者：北 裕一（北海道循環器病院）

豊田 真央（札幌禎心会病院）

古谷 政人（札幌心臓血管クリニック）

17:20~18:10 メディカルスタッフ部会企画

座長：佐藤 紗実（札幌孝仁会記念病院）

『IVRにおける皮膚トラブルについて』

演 者：村瀬 早苗（華岡青洲記念病院）

コメンテーター：西田 恵美（手稲済仁会病院）

鈴木 智美（旭川医科大学病院）

千田 なつみ（札幌白石記念病院）

第3会場 (クリスタルルームB)

10:00～11:30 Coronary Imaging Case Sharing

司会：蔵満 昭一(札幌心臓血管クリニック)
平田 和也(華岡青洲記念病院)

『イメージングをみて、その合併症は予想できた?
皆で徹底検証!』

チーフター：鈴木 孝英(旭川厚生病院)、木谷 俊介(札幌厚生病院)、舟山 直宏(北海道循環器病院)、
明上 卓也(札幌禎心会病院)、中川 裕也(函館市医師会病院)、加藤 喜哉(市立釧路総合病院)、
岸上 直広(旭川赤十字病院)、下岡 良典(恵み野病院)、古谷 政人(札幌心臓血管クリニック)、
那須 敏裕(市立札幌病院)、猪俣 雄祐(北海道循環器病院)、鈴木 学(札幌厚生病院)、
池田 裕晃(札幌厚生病院)、伊勢谷 祐希(札幌孝仁会記念病院)、竿崎 佑弥(華岡青洲記念病院)、
岡田 敬(市立釧路総合病院)

※このセッションは事前参加登録制です

11:40～12:10 メディカルスタッフ部会

13:05～13:25 幹事会

14:25～18:25 Vascular Edge : Hokkaido Update

共催：朝日インテック J セールス株式会社
株式会社東海メディカルプロダクツ
株式会社メディコスヒラタ
オーバスネイチメディカル株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
コーディスジャパン合同会社
株式会社カネカメディックス
株式会社メディコン
日本メドトロニック株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
メディキット株式会社
クックメディカルジャパン合同会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
大塚メディカルデバイス株式会社
日本ゴア合同会社

抄 錄

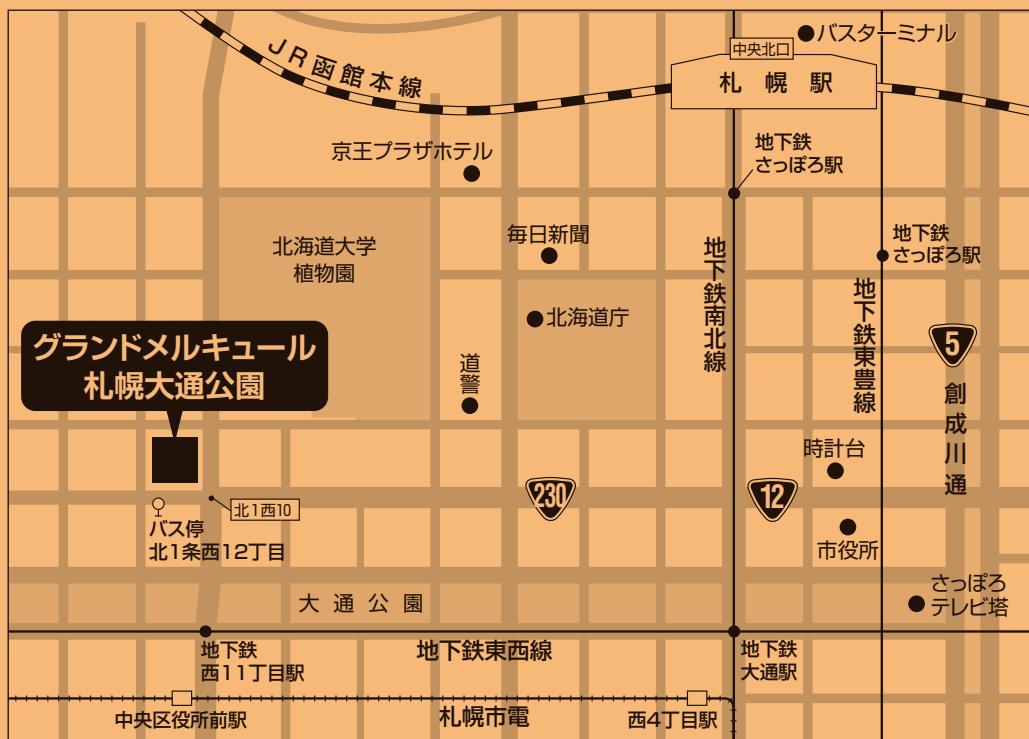
第60回日本心血管インターベンション治療学会
北海道地方会
プログラム・抄録集

会長：八戸 大輔

事務局：日本心血管インターベンション治療学会 北海道支部
〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17
TEL：011-788-3046 FAX：011-788-3045
<http://www.cvit-hokkaido.com/>

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本県中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>

会場案内図



日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)北海道支部

事務局 ☎003-0809
札幌市白石区菊水9条3丁目1-17
TEL 011-788-3046
FAX 011-788-3045
<http://www.cvit-hokkaido.com/>